

mont・bell

取扱説明書

フェルトリペアソール

Felt Sole Repair Kit

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は保水しにくいポリプロピレン製の貼り替え用のフェルトソールです。「サワークルーザー」、「サワートレッカー」などのソールの貼り替え用としてご使用いただけます。

■ 安全上の注意 必ずお読みください



注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 貼り替え作業にカッターナイフなどの刃物を使用しますので、けがなどにご注意ください。
- 接着剤を使用しますので、換気の良い場所で作業をしてください。

■ 使用方法 ※接着剤の取扱いは接着剤に付属の説明書をお読みください。

○ 作業前の準備

- ・靴をブラシでよく洗って、陰干しで乾燥させます。
- ・以下の道具をご用意ください。
（大型カッターナイフ・ラジオペンチ・大型ペンチ・小槌・紙ヤスリ・油性ペン）

1. 古いフェルトソールを剥がす

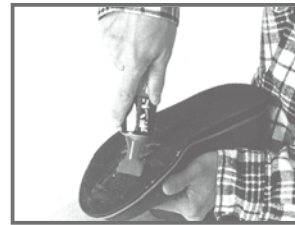
- ①靴のつま先部分のフェルトソールの貼り合わせ面にカッターナイフで1～2cmの切れ目を入れます。
靴の底を切らないように慎重に作業をしてください
- ②切れ目が入ったらラジオペンチを使い少しづつ古いフェルトソールを剥がします。ある程度まで剥がれたら大型ペンチに替えて、巻くように剥がします。
- ③古いフェルトソールが全て剥がれたら、靴のゴム底に残ったフェルトを紙ヤスリで削り落し平坦にします。



2. 接着剤の塗布

- ①新しいフェルトシートの上に靴を置き、靴底の外形をなぞるようにして油性ペンでフェルトシートに線を引きします。踵が付いている靴の場合は踵部分も同様になります。（フェルトシートに表裏はありません）

- ②カッターナイフでフェルトシートの上に描いた線の外側を大まかに切ります。線の内側を切らないように慎重に作業をしてください。
- ③付属の接着剤に付いている広口ヘラを取りつけ、フェルトシートに接着剤を塗布します。フェルトは接着剤を吸うため、必ず2度塗りしてください。（1度目は薄く塗ってフェルトに接着剤の層を作ります。）フェルトシートの端部分の塗り忘れが無いようにしてください。
- ④フェルトを乾かしている間に靴の底側にも接着剤を塗ります。靴側は1度塗りでもかまいませんが多めに塗ってください。



3. ソールの張り合わせ・カット

- ①接着剤を触っても指に付かない程度に乾いたら、フェルトソールと靴を貼り合わせます。
※接着剤の接着強度は強力なため、一度間違った方向に貼り合わせると修正できません。細心の注意を払って慎重に貼り合わせてください。
- ②貼り合わせた後にフェルトソール全体を小槌などで叩き、接着力を高めます。特につま先や踵の端部分の接着を確実にするために小槌で叩いたり、靴を履いて体重をかけてください。
- ③貼り合わせが出来たら、カッターナイフで靴からはみ出した余分なフェルトソールを切り取ります。カッターナイフを上下に小刻みに動かしながら切るのが綺麗に仕上げるポイントです。踵の付いている靴の場合は、この後に踵部分のフェルトを貼り合わせます（フェルトに接着剤を塗る際は必ず2度塗りしてください）。
- ④2～3日放置して接着剤が完全に乾いたら完成です。



■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番：1126113
品名：フェルトリペアソール
品素材：ポリプロピレン

○ 構成部品

フェルトシート
16x35x1cm 2枚

フェルトシート
16x12x1cm 2枚

接着剤

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。